

イッセ・スノーソックスの特長

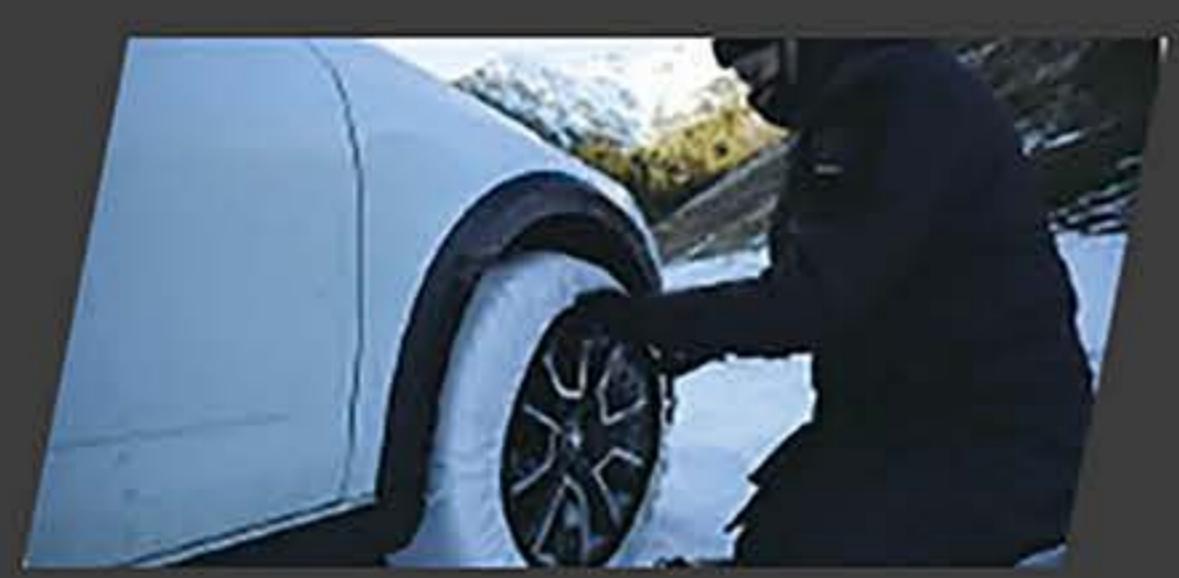
イッセ・スノーソックスの6つの特長



#1

軽量、コンパクト、劣化無し

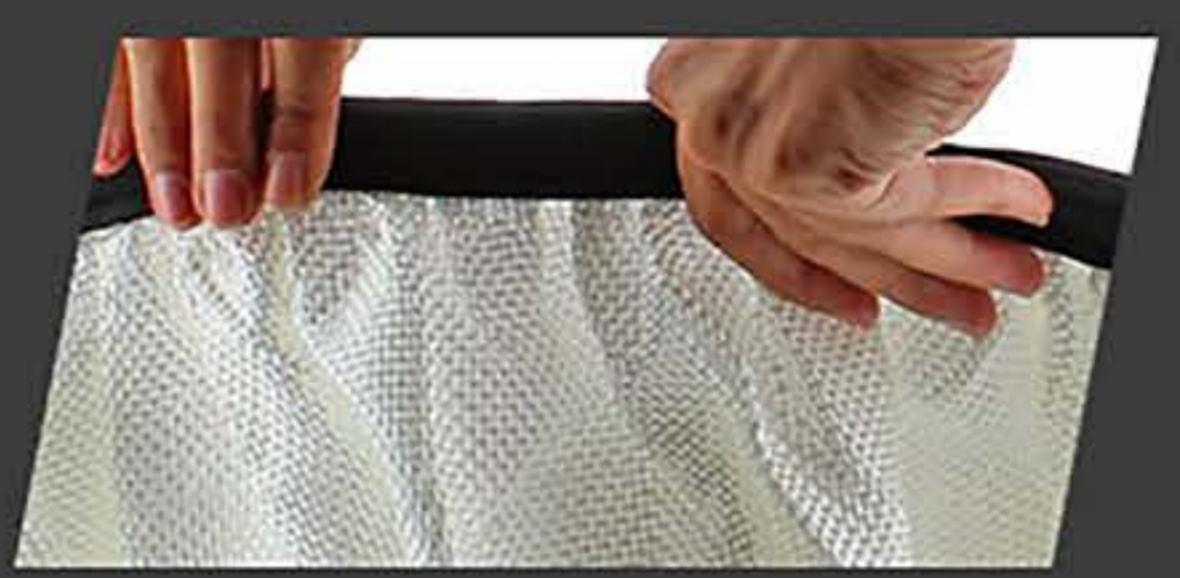
片手で持てる軽さ。トランクに入れてもかさばらず、劣化の心配もありません。



#2

取り付けわずか3分

ジャッキアップも特別な道具も不要。だれでも簡単に取り付けられます。



#3

金属チェーン同等のパフォーマンス

欧州標準化委員会（CEN）が2020年に制定した規格EN16662-1に準拠。その認証テスト（制動、加速、登坂性能）において金属チェーンと同等のパフォーマンスを証明。



#4

ほぼ全てのタイヤサイズをカバー

6サイズで市販のほぼ全てのタイヤサイズをカバー。軽自動車から高インチのSUVまで、市販されているほぼ全てのタイヤに装着可能。



#5

大型車両にも対応

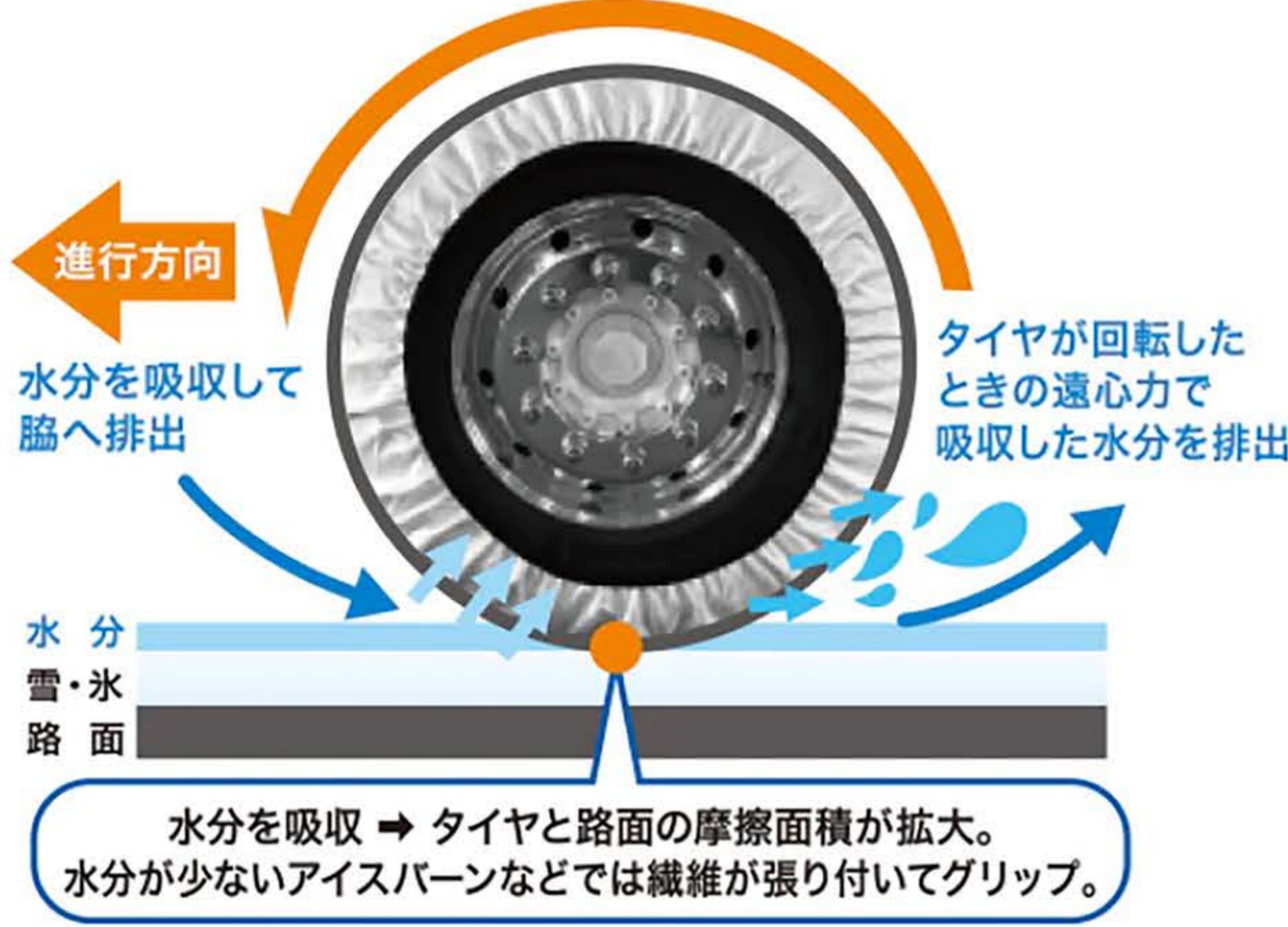
トラック、バス、トレーラーなど大型車両用に対応する唯一の布製タイヤチェーン。従来の金属チェーンよりはるかに軽量で、ねじれの確認も不要です。これまで数時間をして取付作業がわずか20分程度に。



#6

クリアランスの狭い車にも最適

タイヤと車体の空間が狭いスポーツカータイプの車にも装着可能。車体も傷つけません。



雪道でスリップしない仕組み

タイヤが雪に接すると瞬間に雪が溶けて水膜が発生します。この水分がスリップの原因となります。イッセ・スノーソックスの表面は強靭な繊維を束ねた撚(よ)り糸が立体的に編み込まれ、従来の布製チェーンに比べて非常に厚みのある作りになっています。これが水分をしっかりと吸収し、タイヤと路面の摩擦面積を広げてグリップ力を高めます。水分の多い日本の雪道や、シャーベット状になりやすい都心の路面でも安心して走行できるのはこのためです。一方アイスバーンなど水分が少ない雪道では、イッセ・スノーソックスの繊維が瞬時に雪に張り付きます(冷蔵庫から出したばかりの氷に指で触るとくっついて離れなくなるのと同じです)。イッセ・スノーソックスの繊維が接着剤のような役割を果たし、スリップせずに走行することができます。

オートセンター機能ですれません



オートセンター機能ですれません

オートセンター機能ですれません独自のオートセンター機能が、走行中、イッセ・スノーソックスを常に適正な位置に維持します。装着直後は中央のゴムが楕円形になっていますが、走行を開始するとタイヤの回転(遠心力)を利用して楕円形のゴムの引っ張り力を均一にしようとし、結果的に楕円形のゴムが真円に近づこうとします。これにより安定的・安全に走行することができます。

*時速40kmを超えての走行や、タイヤサイズに合わないスノーソックスの装着は必ずしも危険です。装着中は制限速度を守って下さい。